



鉋台をつくる

東京における台屋の成立と発展

Crafting the Kanna-Dai:

The Formation and Evolution of Plane Body Artisans in Tokyo

2024年3月2日(土)~5月19日(日)

竹中大工道具館 1Fホール

TAKENAKA
CARPENTRY
TOOLS
MUSEUM  竹中大工道具館

開館時間 | 9:30~16:30(入館は16:00まで) 休館日 | 月曜日(祝日の場合は翌日)

入館料 | 一般700円、大高生・65歳以上の方500円、中学生以下無料(常設展示観覧料を含む)

主催 | 竹中大工道具館 監修 | 土田昇(土田刃物店店主) 協力 | 小吉屋渡辺木工所、横堀榿材店

かんなん

「鉋身一丁に鉋台十丁」といわれるほど鉋台の消耗は早く、台鉋の普及から長きに渡り大工たちは自ら鉋台をつくり鉋刃をすげ、より切れ味のよい道具に仕上げて日々の仕事をしていました。明治時代の終わり頃から、木材をより精密により速やかに加工するためにさまざまな特殊鉋が工夫されるようになると、鉋台づくりの専門職人が現れて昭和に至るまで「台屋」として活躍しました。

展覧会では「ゆるまない」「狂わない」鉋台を打つ名人として知られた鉋台職人、やまあさ伊藤商店店主の伊藤宗一郎さん(1922-2017)を中心に、おもに東京近郊で活躍した個性溢れる台屋たちが生み出した多種多様な鉋を展示し、台入れ工程を台屋が用いる専用の道具や映像等でご紹介します。

これまで語られることの少なかった鉋台職人の世界をぜひご覧ください。



木ネジ機械作里鉋 相上行近作



一寸角面鉋 相上行近作



面取鉋 戸田保男作



台屋・伊藤宗一郎の道具(作業台他)



台屋・伊藤宗一郎の道具(錐)



台屋・伊藤宗一郎の道具(鑿)

関連イベント

1. 実演「台入れ」

日時 2024年3月23日(土)
10:00~11:30・14:00~15:30の
好きな時間

講師 渡辺光雄(小吉屋渡辺木工所代表)
会場 竹中大工道具館B2F木工室
参加費 無料(別途入館料が必要)
定員 どなたでもご見学いただけます
申込み 不要

2. 「技と心」セミナー[105] 座談会「鉋台自作の時代」

日時 2024年3月24日(日)
13:30~15:30(13:00開場)
講師 渡辺光雄(小吉屋渡辺木工所代表)
土田昇(土田刃物店店主)
加藤工匠(大工)
会場 デザイン・クリエイティブセンター
神戸<KIITO>303
(兵庫県神戸市中央区小野浜町1-4)
参加費 無料
定員 80名*
申込締切 3月2日(土)

※ WEBからの事前申込制。応募者多数の場合は抽選。申込方法は「鉋台をつくる」展公式サイトにてご確認ください。



山陽新幹線「新神戸駅」中央改札口より徒歩約3分
神戸市営地下鉄「新神戸駅」北出口2より徒歩約3分
シティーループ「12新神戸駅前(1F)」下車徒歩約3分
神戸市バス2系統・18系統「熊内6丁目」下車徒歩約2分

公益財団法人 竹中大工道具館

神戸市中央区熊内町7-5-1
TEL 078-242-0216
<https://dougukan.jp>

